

令和5年2月1日発行 第10号

## 学校教育目標「認めあう」

●志 抱いて 学びあい ●豊かな心で 思いあい ●元気にスポーツ 鍛えあい



# 二中だより

松伏町立松伏第二中学校

〒343-0115 北葛飾郡松伏町上赤岩 711

<http://matsubushi.ed.jp/matu2tyu/>

TEL 992-0051

発行責任者 校長 渡邊 康弘



## スキー教室



校長 渡邊 康弘

3学期が始まるとすぐに、1月12日(木)から2泊3日で2年生のスキー教室を実施しました。例年、1学年でスキー教室に行きますが、昨年度は1月から新型コロナウイルス感染者の急拡大があり、現2年生はやむなく本年度への延期となったので、その期待度はとても高いものでした。12月は日本海側で大雪となり車が立ち往生する報道がありましたが、豪雪地域の湯沢町にはなぜかあまり雪が降りません。スキー場のオープンも当初より遅れたため少し心配しましたが、年が明けるとたくさんの雪が降り、スキーシーズンの到来となります。

昨年度から準備は万端で、バスレクがとても盛り上がり、いよいよ関越トンネル。国境の長いトンネルを抜けるとそこは・・・アレ!? 青空が広がる雪景色です。2年生のスキー教室の期間は好天が続き、地元の方も「冬はこんなにいい天気の日はないよ」と言っていました。実際、スキーをしていると汗ばむようです。松伏第二中では旅行的行事の時に、ブログの動画や写真で現地の様子を配信しているので、保護者の皆様も同時にお楽しみいただけたことと思います。

続いて1年生は1月23日(月)からスキー教室です。1年生も2年生と同じホテルで、全室ベッドでゆったりと過ごせます。温泉にも入って、2泊3日を仲間と共に、楽しい時間をと期待でワクワクです。しかし、出発が近づくと連日ニュースで10年に1度の大寒波がやってきて、北陸地方は大荒れになるとの予報です。実は、数年前にある中学校のスキー教室で、大雪のため最終日に帰ってこられず延泊したことを前任の教頭が体験し、聞きおよんでいたもので、予報がはずれてくれることを祈っていました。出発の朝は、もしかしたら明日帰ってくることも想定しながらの旅立ちでした。

国境の長いトンネルを抜けるとそこは・・・再び青空が広がる雪景色です。ゲレンデは最高、快適にスキーができ、雪上レクを楽しみ、きれいな写真も撮れて順調に1日目のタイムスケジュールをこなしました。たぶん、生徒は、明日帰るなど考えもしなかったでしょう。翌日も朝から晴れてでしたが、午後からの大雪で3日目に関越自動車道通行止めの予報です。各方面から情報を集め検討した結果、午前中の講習後に帰る決断をしました。スキー講習が始まった時はいい天気でしたが11時を過ぎるころから天気が一変し、大雪となりました。午後3時には通行止めの可能性もあり、急いで昼食を食べてバスへ。昨日来た時とは違って雪国の猛吹雪も体験しました。急な変更でしたが、保護者の皆様にもご協力いただきありがとうございました。

近隣の中学校では来年度以降にスキー教室を実施しない方向もあるようですが、本校では来年度も1月に同じホテルを予約してありますので新入生の皆さんは楽しみにしてください。